

草 笛

帯広市立帯広第七中学校
学校通信 第11号
平成29年11月10日 発行

重点目標 「凡事徹底」 ～平凡なことを非凡に努力する七中スタイルの確立～

「食育体験学習」 JA帯広大正青年部の全面協力で実現！

10月26日(木)には、JA帯広大正青年部の皆さんの協力で「長いもの収穫体験・試食会」体験してきました。機械を使わずスコップだけで掘る大変さを経験するとともに、地元大正の長いもの流通についても学習することができました。

農作業等お忙しい中ご協力いただきました青年部の皆さん(七中OBがほとんどでした)本当にありがとうございました。



他にも「十勝ハッピーハロウィンフェスタ2017」の取組で、“変顔カボチャ”を製作したものが、帯広空港や幸福駅などに飾られました。そして、この“変顔カボチャ”の製作の様子が10月30日にNHKのお昼番組で全道に紹介されました。



ホッケーフェンスの修理完了

今年も冬を間近に迎える季節になり、砂場にアイスホッケーのフェンスが積まれブルーシートが掛けられています。

今年は環境整備作業でのホッケーフェンスのペンキ塗りを行わず、傷んだフェンスの修理を校務員の石川さんをお願いしました。夏休み前から、腐って取れかけた板や柱の取り替え、そして、新しい直線フェンスの製作、ペンキ塗りなどを持ち前の技術を生かして一人で行ってくれました。

これらの作業は石川さんの本来の業務ではないので、仕事の合間に時間を見い出してやってくれました。また、生徒玄関や玄関先の道路がいつも整っているのも、生徒たちの掃除もありますが、石川さんがいつもきれいしてくれているのが大きいです。生徒のため、教育環境の充実のために労をいとまない石川さんには本当に感謝です。

全国学力学習状況調査の本校の結果

3年生が4月に行いました「全国学力学習状況調査」の本校の結果を報告いたします。各教科の平均点の全国平均との比較は以下の通りです。

国語Aについては全国平均をやや下回りました。国語Bはやや上回りました。数学A・数学Bはともにやや下回りました。(Aは基礎・基本問題Bは応用問題)

また、生活や学習の状況を尋ねる質問紙においては、起床・就寝・朝食等の基本的な生活習慣がしっかり定着していることが伺えました。しかし、ゲームやテレビ視聴の時間が多い結果が出ています。また、1時間以上の家庭学習の習慣が身に付いていない生徒が多いことも明らかになりました。学校としては、今後、更に詳しい分析をして今後の指導に生かしていきます。

進路説明会・二者面談・三者面談

11月8日(水)に3年生保護者対象の「進路説明会」を開催しました。高校進学に関する各種の情報提供をさせてもらい、生徒・保護者・学校が共通の認識の下に今後の進路指導を進めるのが主なねらいです。

北海道教育委員会の高校配置計画を見てみると、現3年生から関わるものでは、平成30年度は帯広三条高校が1間口減になり6学級になります。その後の十勝関係の学級減の計画はありませんが、これからも中学校卒業生徒数が確実に減少していくことを見ると、新たな計画が提案される可能性もあります。他には、平成31年度から、幕別高校が2間口増えて、私立江陵高校の校舎を使用していくことも決まっています。

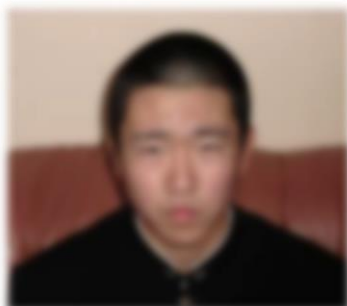
3年生の皆さんへ

来週には担任との「二者面談」が始まりますが、すでに進路を決めている人、まだ迷っている人、自分の希望と保護者の考えが合わない人など様々でしょう。自分だけで考えないでいろいろな人と相談することが大切です。そして、しっかり納得した上で自分の目標に向けて日々努力を重ねていくことが、将来に大きく関わります。高校入試で人生が決まるわけではありませんが、あとから後悔しないようにしておくことが重要です。21日からの「三者面談」もありますので、家庭での話し合いをしっかりとしてください。

2年生については、あと1年ですので自分の将来も含めて徐々に進路についての「自分の思い」を固めていくようにしてください。そして、今から積み重ねていくことや身に付いていくことが見えてくると、これからの生活の目標が明確になってくると思います。目の前のことに精一杯努力することも大切ですが、先を見通してやれるともっとモチベーションが高く充実した中学生活に繋がるのではないかと思います。

“U-15軟式野球アジア選手権大会”に参加!

3年の伊東 蓮くんが11月20日～23日に台湾の嘉義市で開催されるに上記大会に北海道選抜チームの22名の一員として参加することになりました。



高校でも野球を続ける希望を持っている伊東くんには大変素晴らしい機会だと思いますので、自分の持てる力を存分に発揮してきてもらいたいです。

帯広市中学校英語スピーチ暗唱大会

